かけはし

令和２年５月号
高松市立
男木小・中学校

「新型コロナウイルス感染症」の影響

４月６日に新学期が始まったのですが、すぐに２４日まで新型コロナウイルス感染症対策のため、学校が臨時休業になりました。その後も感染症は予断を許さない状況が続いています。しかし、いつか必ず収束すると信じて、学校としても子どもたちの健やかな成長を考え、今、できることから一つ一つやっている状況です。

現在、マスクの着用、うがい手洗い、３つの密（密閉、密集、密接）を避けることを徹底しています。臨時休業前の給食では、写真のようにお互いが向かい合わないように食べたり、さらには部屋を分けて食べたりもしました。このような取組の成果なのか、この冬はインフルエンザにかかる人がほとんど出ていません。新型コロナウイルス感染症も同じように封じ込めができることを願っています。

体育館脇のソメイヨシノは今年も美しい花を咲かせてくれました。また、昨年、運動場に植えた芝桜が株を広げ、地面をピンクに染め上げています。感染症に影響されることなく、男木島には美しい春が訪れています。　　校長　溝渕　浩二

月中行事

※感染症対策のための臨時休業日
４月２７日（月）～５月１０日（日）

１１	（月）	全校集会
１２	（火）	ＳＳＷ来校
１３	（水）	図書館指導員来校
１９	（火）	中央図書館読み聞かせ
２１	（木）	クラブ活動
２２	（金）	児童生徒会
		スクールガードリーダー来校
２７	（水）	図書館指導員来校
		ＳＣ来校
２９	（金）	道徳の日

おしらせ

「男木島大運動会」延期のお知らせ

５月３０日（土）に予定していました「男木島大運動会」は、新型コロナウイルス感染症の対策として、秋に延期することとしました。日程につきましては、現在検討中です。今後、感染症の状況を踏まえながら、期日を検討してまいります。詳しい日程が決まりましたら、お知らせします。

生活目標　集団の一員としての自覚を高めよう

学校生活の出来事

着任式・始業式

４月６日（月）に着任式と１学期の始業式を行いました。３月に新型コロナウイルスの影響で臨時休校となり、子どもたちは久々に友達や先生と再会しました。子どもたちには、いつも以上に笑顔があふれていました。

着任式では、新たに５名の教職員が男木小・中学校の一員になりました。始業式では、子どもたちが今年度がんばりたいことを発表しました。その後、子どもたちは新しいクラスで担任の先生と交流して、新たな気持ちで新学期をスタートさせました。

入学式

４月８日（水）に入学式を行いました。今年度は中学生２名が入学しました。緊張をしていた新入生も新入生の誓いでは、学習や部活での目標を堂々と発表していました。

小学校の代表児童は、「これから学校を一緒に盛り上げていきましょう。」と、新入生をあたたかく迎えていました。

新しい仲間を加え、今年度は児童生徒数が６名となります。教職員を含め、全員で力を合わせ、より良い学校をつくっていきたいと思います。また、参加された地域の方々、ありがとうございました。